SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名：株式会社　井原商事

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

（様式第2号）

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み （※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17のゴールと169のターゲット） 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している。	●		役員・社員含め5名の企業なので、経営理念や経営目標等は随時社内で共有し、達成へ向け実践している。								8	9								17
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		約45年間八代唯一の八代警察署指定二輪店として、法令順守の重要性を全社員に発信し啓発を行っている。																16	
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		八代警察署指定二輪店として、常に正しく行動することを徹底させると同時に、悩む問題があった際は顧問弁護士や警察に相談するようにしている。										10						16	
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		責任者を代表取締役とし、専門スタッフを決めている。																16	
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		特許庁管轄のインピット熊本への随時相談及び、特許事務所と契約済み。 知的財産にかかわる作業等は代表取締役と他専門スタッフ一名のみと決めている。								8.2 8.3	9								
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		個人情報保護法に基づいた経営に努めており、顧客情報を適切に管理している。																16	
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	●		商談時や納車時ほか苦情処理時等できるだけ録音し、常に改善と進化、社会貢献を目指している。																16	17
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる。		●	事業パートナーへは、弊社の警察指定店としての立場を理解してもらい、共に不正の無い正しい取引を徹底している。 人材紹介事業運営企業の立場を理解してもらい、共に多様な人材が活躍できる職場環境に務めている。					5			8		10		12	13	14	15	16	17
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画（BCP）を策定し、訓練や見直しを行っている。		●										9		11		13.1			16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		●	事業承継に関する検討・対策については、専門の顧問弁護士と契約している。								8	9								17
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。		●		1	2			5			8				12	13	14	15	16	17
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		厚生労働省認定の人材紹介事業運営企業として、差別の禁止だけでなく人権侵害に当たる全ての行為を禁止しており、役員含め社員全員で徹底している。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		整理整頓，身だしなみを整える，使用した場所の清掃など全スタッフに周知させている。			3					8.8									
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		厚生労働省認定企業として、公正な待遇を徹底させている。					5.5			8.5		10.2 10.3							
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		イベント等開催時以外の通常営業日は、基本的に残業禁止にしている。			3		5.5			8.5 8.8		10.3							
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		新技術や新機構，新しく改正された法令など、全社員へ情報共有している。 また講習会や研修会へ定期的に参加させている。				4	5.5			8	9								
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		イベント等を除く通常営業日の残業ゼロと、週休二日を実施することで健康維持できるよう推進中である。			3					8									17
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		厚生労働省認定企業として、人種や性別などによる一切の差別的待遇はない。				4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3						16.7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。		●	店内全フロアーの壁面・床・手すりへの、光触媒コーティング「ナノチタンコート」施工済み。 店内入り口ほか各テーブルへ、アルコール消毒液設置。 各作業後の随時消毒の徹底。 講習会や研修会に参加する際のオンライン出席の推奨。			3					8	9.1		11	12					
	20	【デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		●									8	9.1		11	12					
	21	【ブライト企業】 ・ブライト企業に認定されている。		●				3	4				8	9			12					

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名：株式会社　井原商事

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

（様式第2号）

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み （※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17のゴールと169のターゲット） 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		産業廃棄物ほか有害化学物質は、専門の廃棄処理業者へ依頼し適切な管理及び処理に取り組んでいる。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1		
環境	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		電力やガソリンなどの自社エネルギー使用量を把握し、削減に取り組んでいる。 LED照明や省エネ機器へ随時変更している。 ガソリンエンジン車利用比率を下げ、EV車利用比率を上げている。 ソーラーシステム&蓄電池利用による環境保全活動に取り組んでいる。							7.3						13				
環境	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		簡易計算シートを用いてCO2排出量を算出している。 ガソリンエンジン車の利用を減らし、EV車の利用を増やしている。 近距離移動では三輪EVや電動アシスト自転車を利用している。 ガソリンエンジン搭載車両の販売比率を下げ、EV車両の販売増加に努めている。		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15		
環境	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境（生物多様性や生態系等）に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		廃油管理を専門業者へ依頼している。 工場用手洗い洗剤に、微生物により分解される環境保護製品を使用している。 産業廃棄物処理に関しては、専門業者へ依頼し管理している。						6.6								14	15		
環境	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制（リデュース）、再使用（リユース）、再生利用（リサイクル）に取り組んでいる。	●		デジタル化及びペーパーレスを推奨し、再生紙利用に努めている。 新聞やチラシ・雑誌・カタログ類他段ボールなど、リサイクルできる物は全てリサイクル業者へ依頼している。									9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15		
環境	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		店内の手洗い洗剤等できるだけ環境に配慮した製品を使用し、水質保全に取り組んでいる。 また多くの水を利用せずとも良い無添加製品の利用を推進している。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5			14.1 14.2 14.3	15		17
環境	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入、リサイクル製品認証等）。	●		三輪電気自動車研究・開発・製造・販売。 発電機（フレキシブルソーラータイプ、家庭用小型タイプ）、蓄電池の電気自動車への装着改造ほかカスタム。									9.4			12.4 12.5	13	14	15		
環境	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。		●		1	2				6.4						12.3		14	15		17
環境	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。		●												11.6 11.7		13.1 13.3		15		17
環境	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善またはや再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●	フレキシブルソーラーシステム型発電機及び家庭用小型蓄電池の販売促進。 三輪電気自動車の屋根やコンテナ上面へのソーラーパネル搭載による、ガソリンも電気利用も減少させるための研究・開発と販売促進。							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3				
環境	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・”伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。		●							6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
環境	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。		●							6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
環境	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。		●	役員含め全スタッフへのエコバックの配布及び全社用車内へのエコバック設置。 廃プラスチックの処理を専門業者へ依頼している。												12.2 12.5		14			
環境	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。		●										9.4		11.2		13.1 13.3				
環境	36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。		●	三輪電気自動車の研究及び開発・製造・販売活動による、EV車の販売促進に努めている。 家庭用小型発電機及び蓄電池の販売促進に努めている。 【予定】2022年中に、三輪電気自動車の屋根やコンテナ上面へのソーラーパネル搭載車両を販売開始し、CO2排出ゼロを目指し活動していく。							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13				17.2

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名：株式会社　井原商事

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

（様式第2号）

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み （※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17のゴールと169のターゲット） 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		国の認可を受けている製品のみの取り扱い、海外の安価な粗悪部品等の取り扱い禁止。 国の保安基準や日本工業規格（JIS）相当の基準をクリアした商品を取り扱うことで、安全性や品質を確保している。			3.9						9			12.4					
	38	【ユニバーサルデザイン 】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		階段利用が難しい方のために、一階フロアーに二か所のソファー待合所を設置している。 また高齢者や障がい者でも利用しやすい、電動四輪車（シニアカート）や電動三輪アシスト自転車の販売。 乗車時のヘルメット着用及び傷害保険加入の推進、乗り方指導を行っている。									9.1	10	11.7						17
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●			2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15		17
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●								7					12.2	13.1		15		
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●			2.3 2.4						8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15		17
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		八代市からの依頼時や、熊本県内の防災・減災イベント開催時の積極的な参加。 店内に防災用品（災害対策商品）と、発電機・蓄電池の常時展示・販売。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	44	【防災、減災、レジリエンス（自助）】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		店内の防災用品コーナーに、災害避難マニュアルを設置している。 災害時の保険への加入済み（火災保険・地震保険）。				4							11.5		13.1			16	
	45	【防災、減災、レジリエンス（共助）】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●	地元のゆめタウン八代店で年4回開催される【防災・減災イベント】へ、八代市消防署や自衛隊、八代市防災課と共に参加している。	1.5		3	4						10.2	11.5		13.1			16	17
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●	店内一階の防災用品コーナーにて常時、災害対策商品、家庭用小型発電機・蓄電池の展示・販売をしている。									9		11	12	13.1				
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●	電気自動車の販売を通し、過疎地域やガソリンスタンドが少ない地域への貢献、災害時に於ける補助電源の確保、高齢者でも安心・安全な乗り物の提供、デリバリーや配送業車両の排気ガスゼロ等の活動をする事でSDGsの普及啓発に務めている。 商工会等の外部のセミナーに随時参加している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●	毎年、地元の秀岳館高校生徒の職場体験を受け入れている。				4				8.6		10.2							17
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●					4.4				8.5 8.6									17
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●			2		4.3 4.4 4.5				8.6		10.2		12	13	14	15		17

25　25

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。